

BUNNAN



future

羽ばたけ、世界へ。

Advanced



学校法人 武南学園

武南中学校

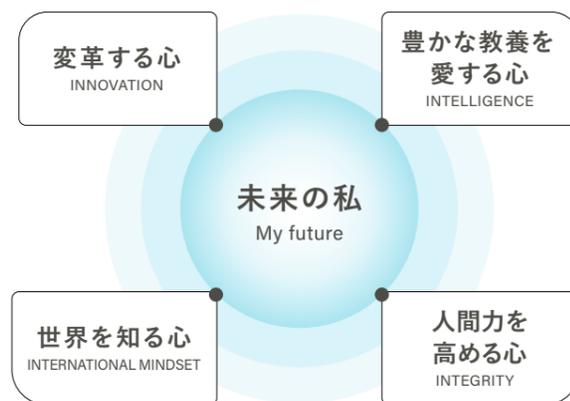


Educational Concept

**国際社会で活躍する高い知性と探究心
豊かな教養を身に付けた人材を育成します**

**新たな10年に向けた先進的な教育の創生と、
生徒全員が先進的コースの一員であること。
それが「BUNAN Advanced」。**

武南中学校が目指す教育、
それは社会をより良く変革しようという志を持った
グローバルリーダーの育成です。
学びの主役になるのは、一人ひとりの生徒諸君。
先進的な学習と充実した学校生活の先に、
あなたの輝かしい未来を切り拓いてください。



武南中学校 校長
遠藤 修平 Endo Syuhei

本校は1963年(昭和38年)に創立された武南学園の建学の精神「自主・自立・自学・協同」の伝統を受け継ぎ、2012(平成25年)に、併設型の中高一貫校として開校いたしました。

本校では、国際化、情報化、多様化の進む変化の激しい社会の中で、幅広く情報を収集し、様々な問題に自ら立ち向かい、その解決を目指すグローバルな視点を有する生徒の育成を目指しています。

そのため、本校独自の異文化理解プログラム「BUNAN INNOVATION」を開発し、英語によるディベート、プレゼンテーション活動などを通して、今、社会で求められている思

考力、判断力、表現力をはぐくむとともに、世界の諸問題を考えるため、中学2年生でのアジア研修、高校1年生でのアメリカ研修を実施しています。

昨年度から、埼玉大学STEM教育研究センターと共同研究を行い、プログラミングの学習やSTEM型問題解決学習を取り入れたカリキュラムの開発を行っています。これらを、SDGsを取り入れた「総合的な学習の時間」と併せて、生徒に総合的な学力を身に付けさせるための取組を一層進めてまいります。

また、幅広い教養を身に付けさせるために体験学習を重視し、理科、社会科、芸術科でのフィールドワークや日本文化に目を向けた古典芸能鑑賞会、日本音楽鑑賞会など様々な取り組みを実施しています。

それらの成果として、今春の6期卒業生は、立教大学、中央大学、東京女子大学、日本女子大学、國學院大学など、難関大学にも多数合格し、希望進路の実現を図っています。ぜひ、武南学園一貫コースの6年間で、高い知性と教養、探究心を身に付け、大きく羽ばたいていただきたいと思っています。

PRINCIPAL'S MESSAGE

変革する心

INNOVATION

グローバルリーダーとしての
自己実現を目指す



キーワードはInnovation(変革する心)

生徒が自ら学ぶ、武南の学習スタイル

教員が一方的に知識を教えるのではなく、生徒自身が自ら調べ、理解し、生きた知識を蓄積していく—それが武南中学校での学びです。授業の常識を根底から変えることで、これからの社会で求められる「変革する心」を磨くとともに、自らが選んだ将来へとつながる確かな学力を6年間で習得します。

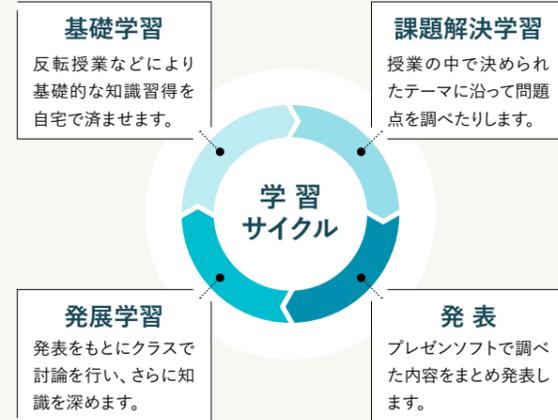
主体的・対話的で深い学びを実現

ICTを活用した アクティブラーニングの展開

全生徒にタブレット端末を配付するほか、インターネットと接続し、さまざまな情報を表示できる電子黒板を全教室に設置するなど、学習ツールにICTを積極的に活用。勉強への関心を高めると同時に、効率の良い授業進行を実現しています。学習以外では生徒会選挙での政見放送を配信したり、文化祭ではクラスごとにPR動画を作成したりするなど、生徒の創造性の向上にも役立っています。



全生徒に配付するタブレット



生徒主体の学びで
思考力、表現力、課題解決力を育成

探究型学習

日々の授業の中に生徒自らが学び、自ら考える探究型学習を多数取り入れています。プレゼンテーション作成やディベートの方法、論文の書き方などを中学1年の早い段階から学習。教員が自ら作成した動画を使っている反転授業や、校外学習での事前・事後学習を通して、自らの意見を述べ、他者と討論し、知識を深めあう学習スタイルを定着させます。2020年より開始された「大学入学共通テスト」も見据え、習得した知識を活用する力を伸ばすことに主眼を置いています。

Teacher's Voice

自ら学び、体験し
問題に立ち向かう一歩を

英語科
福田 恵理奈先生



本校の探究型学習やSDGs教育は、単なる調べ学習ではありません。生徒たちは、興味をもったものから「調べる」、「比べる」、「社会に結びつける」そして「発信する」というサイクルを基盤に、フィールドワークや海外研修で体験した内容をSDGsと関連させて、世界の諸問題と向き合います。また、発展途上国や先進国で実施される海外研修を通じて世界の問題を肌で感じ、様々な問題に対して「自分ごと」として捉えて立ち向かっていく人材へと成長していきます。新たな世界へ踏み出す勇氣は、未来を変える一歩であると信じています。

Student's Voice

様々な体験と学びが
将来を決めるきっかけに

3年
高橋 聡真さん



武南中学校では、数多くのフィールドワークや総合的な学習の時間を通して、自分の知らない世界を学ぶことができました。特に中学校2年生で行ったアジア研修旅行では、現地で私たちの当たり前が当たり前ではないということを感じ、私自身の価値観が大きく変わりました。今はいつか世界で活躍できるようになりたいと思っています。さらに事後学習でのレポート作成や発表会を通じて、学びを深めるだけでなく、プレゼンテーションスキルを伸ばすこともできています。



AIと共に社会を創造できる

STEM人材へ

01 武南STEM教育 B-STEM

STEM教育とは？

プログラミング的思考と
自らの手で実現できるスキルを鍛え、
AI時代に求められる「生きる力」を育む

STEM教育とは、Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、Mathematics(数学)の学問分野を中心に、さまざまな分野で学ぶ知識や技能を組み合わせ、社会の課題を解決できる主体的な問題解決力を育む総合的な学習プログラムです。

中学2・3年生を対象に、実社会と出会う様々な体験的な学習活動を通して、身近な生活の中からグローバル社会まで、複雑化する世界が抱える課題に目を向けることができる多様な価値観を醸成。その上に、STEM領域を含む従来教科で学ぶ知識や技能を組み合わせさまざまな解決策を提案し、主体的に思考し問題解決できる人材育成のため、さまざまな取り組みを行なっています。

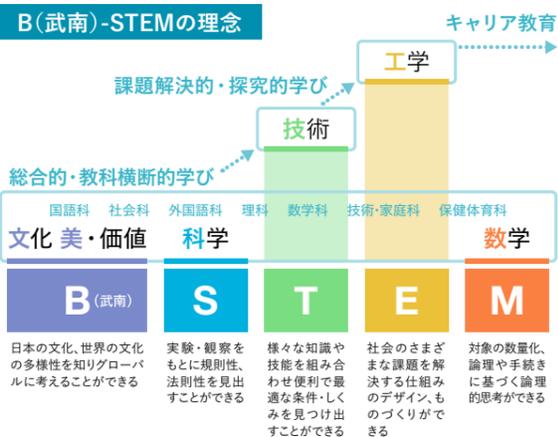
教科融合の探究的、課題解決的な学びから
生涯学び続ける
自律的なアクティブラーナーへ

B-STEMとは？

理系文系の壁をなくし、言語や歴史、科学や数学、プログラミングなどを総合的に学び、活用しながら身近な課題、社会の課題の解決に繰り返し取り組むことで、主体的な問題解決力を育てる教育プログラムです。

「自分で学び、自分で考え行動できる子ども」を育てる。「先生が教え、生徒は覚える」スタイルの知識蓄積型の学びでは、機械には到底勝つことができない時代。人々の活動が克明に記録、蓄積される情報社会においては、蓄積された知識(情報)を分析し、効果的に活用できる力がより重要になってきます。一見無関係な大量のデータ(ビッグデータ)の蓄積が進むことにより実用性が高まるAIですが、AIには数学的に大量のデータを処理することはできません。その結果を意味づけ、価値づけしていくことができるのは人間だけです。AIと共に生きるこれからの生徒は、新しい価値を創造し、未解決の社会の課題を解決できる新しい方法を提案していく力を高める知識創造型の学びが不可欠となります。それが「武南STEM教育」の本質的なねらいです。

B(武南)-STEMの理念



本学が特色とする国内外の文化の多様性を学び国際社会で活躍する豊かな教養を身につけることは、これからの複雑で困難な社会の課題解決の幅を広げ、豊かにします。本学の特色を組み合わせ独自のSTEM教育であるB-STEMを推し進め、アクティブラーニングによる体験型、探究型の授業により新たな時代に必要とされる主体的な問題解決者を育てます。

プログラミング特別授業

埼玉大学教育学部准教授(STEM教育研究センター代表)から主体的な問題解決力を実践で学びます

世の中の多くのモノはコンピュータで制御されており、その仕組みを中学校段階から学ぶプログラミング教育は今日重要となっています。ここでは単にパソコンを使ってプログラミング体験をする授業ではなく、実際にコンピュータで制御されるモデルとして、例えば自動ドアや自動運転自動車を取り上げて、段ボールとモーター、マイコンを組み合わせて動くモノづくりから始まります。実際のモノが、プログラミングだけでなく物理的な電子回路や機械機構と一体となって動いていること、それらは一見高度な技術に見えてその基本要素は様々な教科の中で学んだことそのままであることに気づかせることにより、学校で学ぶ意義を見出し、学習に向かう意欲を高めます。思うように動かないなどの様々な困難に出くわすことで、課題を見つけて解決する力や、人々が思いやり協働して工夫する力の必要性に気付かされます。それこそが、意欲的に学ぶ力を育て、生涯学び続けるアクティブラーナーへとつながっていきます。



02 多面的な視点と思考を育む異文化理解プログラム BUNAN INNOVATION

4技能統合型授業

1分野別学習 24技能を同時に育成 3深く考える

中学校では、英会話の授業を10名程度の少人数で展開し、英語による即興力を高めます。高校では、英字新聞や雑誌から様々な話題を掘り、その関連するトピックについて論理的に思考し、発信する力を鍛えます。また、各種フィールドワークや海外研修での学習活動ともリンクしており、教科横断的な学習を系統立てて実施。これらの活動を通して、生徒たちは英語力を伸ばすだけでなく、物事を多面的に捉える視点や思考も身に付けます。

育てたい力	活動例
英語力	All Englishによる4技能統合型授業
論理的思考力	アカデミックライティング
議論する力	ディベート大会、模擬国連などへの参加
プレゼンテーションスキル	校内スピーチコンテスト
多面的に見る力	教科横断

CEFR	中学1・2年		中学3年・高校1年		高校2・3年
	PRE-A1	A2	B1	B2	
目標	4級	3級	準2級	2級	準1級
100%目標	5級	4級	3級	準2級	2級
英検	4技能別授業 ●プレゼンテーション ●日常英会話 ●フォニックス 土台作り	4技能統合型授業 ●ディベート ●クリティカルシンキング ●スピーチ 思考力強化	4技能統合型授業 ●フォーマルディベート ●アカデミックライティング ●クリティカルシンキング 応用力強化		

世界を知る心

INTERNATIONAL MINDSET

グローバルな舞台で
活躍するための国際感覚を磨く



異文化を理解し、世界の中の日本を知る

諸外国の文化や価値観を知るだけでなく、日本人としてのアイデンティティを持ち、対等な目線で世界の人々と共生していく。真の国際理解につながる「世界を知る心」を、6年間を通して磨きます。

英語学習を通して世界へと視野を広げる

国際理解教育

英語で自分自身や日本について語る、英語を通して世界各国の文化や諸問題について考えてみるなど、「読む」「書く」「聞く」「話す」の4技能だけにとどまらない、グローバルな教養を身に付ける授業を行います。コミュニケーションに不可欠な英会話については、ネイティブスピーカーが常勤の職員として在籍。自然に英語によるコミュニケーションが生まれる学習環境となっています。

授業でしっかりとした英語力を身に付けることを念頭に、カリキュラムが作成されています▶



英語を積極的に使用する

Student-centeredな授業

習得した英語を話し、聞き、共に考え、プレゼンテーションするといった生徒主体での英語学習を多く取り入れています。また文化祭での英語劇、スピーチコンテスト、海外への研修など、英語を使用する機会も豊富です。授業時間以外でも英語を使うのが武南スタンダードです。

スピーチコンテストで見事な英語力を披露した生徒▶



より理解が深まる 研修プログラム

中学2年
アジア研修

高校1年
アメリカ研修

高校2年
古都研修

※希望研修も実施予定

国際社会を見つめ、
日本人としてのアイデンティティを深める



アジア研修

ベトナムおよびカンボジアへの海外研修を中学2年で行います。これからの世界経済の中心であるアジアの成長を実感してもらおうと同時に、英語圏以外の国々で英語によるコミュニケーションが日常化していることを知ることで、単なる海外修学旅行では得られない真の国際感覚を養うとともに日本とアジア諸国のつながりについても学びます。



ベトナムでの研修



カンボジアでの研修

ホームステイをしながら広い世界を体験する



アメリカ研修

高校1年になるとアメリカボストン研修が行われます。ホームステイを実施し、地元の高校のほかマサチューセッツ工科大学やハーバード大学といったトップ校を訪問し、ワークショップを行います。また現地の大学生と一緒に市内観光を行うなど、英語圏において現地の人々とのスムーズな交流を目標としています。

日本の古典芸能や歴史に触れる



古都研修

海外研修の締めくくりとして高校2年に京都・奈良を訪問します。海外の文化や生活を学んだうえで、あらためて日本の原点である古都を巡ることで、日本という国と日本人としての自分を見つめなおす機会になります。

海外での経験が
自分を見直す機会に

豊かな教養を愛する心

INTELLIGENCE

日本人の豊かな心を忘れないために



必要なのは、本物に触れること

国際人にふさわしい教養を身に付ける

中学から多彩なフィールドワークや校外研修を実施。通常の授業では体験できない本物に触れ、次代を担うグローバルリーダーに不可欠な高い教養と豊かな知性を育みます。

校内では得られない
広い教養や専門知識を身に付ける

フィールドワーク - 校外学習 -

音楽、美術、伝統芸能の鑑賞、各分野の専門家による講義、地元埼玉の自然調査など、学年ごとにさまざまなテーマで行います。フィールドワークの前にはグループでの調べ学習や、プレゼンテーションなどを行い、体験をより確かな知識へと定着させます。



01 芸術科FW

学芸員よりレクチャーを受け、展示作品や美術品の鑑賞法、見学マナー、博物館の歴史などについて学びます。

- ・東京国立博物館見学
- ・国立西洋美術館見学
- ・オペラ鑑賞
- ・古典芸能鑑賞教室 (歌舞伎・能・狂言・文楽)

古典芸能や歴史に触れ、
日本文化の理解を深める



能体験

日本を代表する古典芸能への造詣を深めることや、芸術を通じて歴史や文化について学び、異なる背景や視点を理解することができます。鑑賞するだけではなく、事前に講師の先生から基礎知識の説明を受けたり、鑑賞後は学んだ内容を発表したりします。



国立西洋美術館見学

芸術の奥深さを知り
感性を豊かにする時間



古典芸能鑑賞教室

能楽師の方を迎えての事前学習 (講義)

02 理科FW

日本の地質学発祥の地である長瀬を訪れ、岩石について学んだり、埼玉県立自然の博物館ではグループごとに地質学や生物学について調査します。



03 社会科FW

1年生は鎌倉散策、2年生はJICAおよびユニセフ訪問、3年生は民間企業などを訪れ、それぞれのテーマに沿った学習を行います。

04 国際理解FW

中学2年で行うベトナム・カンボジアへの海外研修において、JICAの活動現場やホーチミンの農村を訪れるほか、現地中学生との交流授業を行います。



Student's Voice

実物に触れることで得られる知識

2年 藤原 紫琪さん

武南中学校では学年別FWがあり、入学後すぐの5月にHR合宿で秩父へ行きました。そこでは秩父の歴史や自然について学びました。長瀬での理科FWは、地形や岩石の調査を行います。実際の岩石は、インターネットで見た画像よりもでこぼこしていました。質感や重さなど、実物からしか得られない知識をFWでは学ぶことができます。また、中学2年生の海外研修では、ベトナム・カンボジアへ約一週間滞在します。現地中学生との交流や、アジアにある国々の勢いを実感できるFWであり、今から楽しみです。

人間力を高める心

INTEGRITY

激変する社会を生き抜く人間力の醸成



激動の時代に求められるのは、

他者へのやさしさ・自己への厳しさ

どんな時代、社会にあっても大切なのは、高い倫理観や人を思いやる心といった「人間力」。「自厳他寛」の精神に基づき、優れた人格を形成するさまざまな機会を提供します。

凡事徹底

すべての基本である生活規範を重視

人間教育において「平凡を非凡に努める」ことを大切にしています。1A5S（挨拶・整理・整頓・清掃・清潔・躰）にこだわり、早くから社会の一員としての規範を身に付けます。

地域交流

地域の人々と触れ合い、社会に貢献

通学路や学校近隣地域の清掃活動、学習ボランティア、高齢者を対象とした介護予防教室では、タブレット端末の使用方法を生徒が伝授するなど、地域貢献につながる交流活動も授業の一環として取り入れています。

キャリア教育

職業観を形成し、将来を見据える

各分野の専門家の講演会や職業について学ぶ書籍などを通して、自らの夢や適性を見つめ、中学3年生の段階で将来の方向性とそれにあった進路を固めていきます。

優れた人格を形成するさまざまな機会

- ICTリテラシー教育 …入学後の早い段階でSNSやメールの注意点などを学習
- 環境教育 …屋上の発電設備や中庭でのリング栽培を通して環境やエコについて学ぶ
- 人権教育 …基本的人権とは何かをさまざまな授業の中で考える

STUDY 1 SDGsプログラム

毎年、2年次には社会科フィールドワークでJICA地球ひろばに訪問し、発展途上国への支援活動やSDGsについて学びます。途上国の現状や世界の課題を知り、私たちに何ができるかを考えることで、生徒自らの行動が変化をもたらすことを学んでいきます。



これから未来に対して
私たちができることを学ぶ

STUDY 2 模擬国連

校外で実施される模擬国連活動に参加しています。生徒たちは各国の大使になりきり、担当国や議題についてリサーチを行い政策を立案。会議では自国の政策をもとにそれぞれの国益を考慮しながらも、国際社会としての問題解決に向けて、演説や交渉を行います。



STUDY 3 クリーン作戦

毎学期実施される「クリーン作戦」では、全校生徒で学校周辺の道路や公園の清掃を行い、体験を通して地域の環境美化の重要性や公共のマナーについて学習します。

STUDY 4 模擬裁判

夏期特別講座では3年生を対象に「模擬裁判」を実施。さいたま地方検察庁検事を講師に招聘し、生徒がそれぞれ裁判官、検事、弁護士役を演じます。



Student's Voice

相手の立場で考える想像力が身につきました

3年 吉越 愛莉さん

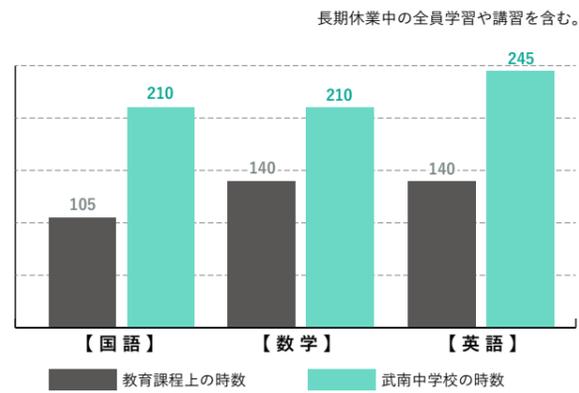
武南中学校では、様々なフィールドワークやそれに関する学習時間があります。その学習を活かして、実際に見て感じたことや思ったことを発表する機会も多くあります。何度も発表することで自分に自信が持てたと感じました。また模擬国連では国益を考えながら他の国の事情も考えないといけないため、相手の立場に立って考える想像力もつきます。この想像力や思いやりの心が他者尊重にもつながります。武南中学校での学校生活を通して他者理解の精神が培われ、自分にも自信を持つことができるようになっていきます。

「分かる」学習から「できる・使える」学習へ 学んだことを使いこなす力を身に付ける

学んだことを実践するための絶対的な自信を養う

教育課程上の単位よりも多い授業

● 2023年度年間授業時数実績



大学進学に必要な学習のほとんどを5年間で終え、6年目は志望校に合わせた演習授業を行います。そのため週6日制、7限授業に加えて、長期休業期間を見直し、授業日数を大幅に確保。教育課程上の単位より1.5倍～2.5倍もの授業時間数を生み出しています。

「数は力」の言葉どおり、多くの学習時間に裏打ちされた自信こそが心の強さとなり、受験だけでなく今後の学びにプラスとなっていきます。

● 中学校 教科単位数表

中1		中2		中3	
科目 (標準単位)	実施単位	科目 (標準単位)	実施単位	科目 (標準単位)	実施単位
国語(4)	5	国語(4)	5	国語(4)	6
社会(3)	4	社会(3)	4	社会(4)	4
数学(4)	6	数学(3)	6	数学(4)	6
理科(3)	4	理科(4)	4	理科(4)	4
保健体育(3)	3	保健体育(3)	3	保健体育(3)	3
音楽(1.3)	1	音楽(1)	1	音楽(1)	1
美術(1.3)	1	美術(1)	1	美術(1)	1
英語(4)	5	英語(4)	5	英語(4)	6
英会話	1	英会話	1	英会話	1
探究の時間(1)	1	探究の時間(2)	1	探究の時間(2)	1
技術家庭(2)	2	技術家庭(2)	2	技術家庭(1)	2
道徳(1)	1	道徳(1)	1	道徳(1)	1
特別活動(1)	1	特別活動(1)	1	特別活動(1)	1
単位合計	35		35		37

※内容は変更になる場合があります。

● 高等学校教育課程表(一貫コース)

教科	学年 科目	標準 単位	1年		2年		3年	
					I型	II型	I型	II型
国語	現代の国語	2	3					
	言語文化	2	3					
	論理国語	4		2			3	
	文学国語	4					3	
	国語表現	4						
	古典探究	4		3	2		3	2
	現代文探究				2			
地歴	演習国語							3
	地理総合	2		2	2			
	地理探究	3						⑧ 3
	歴史総合	2	2					
	日本史探究	3		② 3				
	世界史探究	3		② 3				
	演習地理							
	演習日本史							⑤ 5
	演習世界史							⑤ 5
	公民	公共	2	2				
倫理		2		③ 2				
政治・経済		2		③ 2				⑧ 3
演習倫理								⑥ 4
演習政経								⑥ 4
数学	数学Ⅰ	3	4					
	数学Ⅱ	4		3	5			
	数学Ⅲ	3						5
	数学A	2	2					
	数学B	2		2	2			
	数学C	2						3
	演習数学							⑦ 3
理科	科学と人間生活	2						
	物理基礎	2	2					
	物理	4			④ 3			⑨ 4
	化学基礎	2	2					
	化学	3			3			4
	生物基礎	2	2					
	生物	4		2	④ 3	3		⑨ 4
	地学基礎	2						
	地学	4						
	演習理科							
保健体育	体育	7~8	2	3	3	3	3	3
	保健	2	1	1	1			
	音楽Ⅰ	2	① 2					
芸術	音楽Ⅱ	2						
	美術Ⅰ	2	① 2					
	美術Ⅱ	2						
	書道Ⅰ	2	① 2					
	書道Ⅱ	2						
英語	英語コミュニケーションⅠ	3	4					
	英語コミュニケーションⅡ	4		4	4			
	英語コミュニケーションⅢ	4				4	4	
	論理・表現Ⅰ	2	2					
	論理・表現Ⅱ	2		2	2			
	論理・表現Ⅲ	2				2	2	
	演習英語						⑦ 3	
	英会話		1					
家庭	Global studies			1	1	1	1	1
	家庭基礎	2		2	2			
情報	家庭総合	4						
	情報Ⅰ	2		2	2			
理数	情報Ⅱ	2						
	理数探究基礎	1						
	理数探究	2~5						
特別活動	総合的な探究の時間	3~6	1	1	1	1	1	1
	小計		35	35	35	35	34	34
特別活動	ホームルーム活動	3	1	1	1	1	1	1
	クラブ活動							
週当たり総時間		36	36	36	36	35	35	35

※内容は変更になる場合があります。

英語 総時間数約665時間▶公立校の1.5倍の英語教育

武南中学校の英語学習時間は中学1、2年で各210時間、3年で245時間の合計665時間。実に公立中学校420時間の1.5倍の時間数になります。4技能だけでなく、コミュニケーションツールとしての英語習得を目指し、中学1年からタブレットを使った英語プレゼンテーション

やディベート、徹底したリスニング強化を行います。日々の授業で習得した語学力は、2度の海外研修の経験を通じてより磨かれ、単なる受験英語で終わらない確かな実力となって身に付きます。

Grades	Events	Aim	Can Do
1st (中学1年)	スピーチコンテスト	英検4級取得	<ul style="list-style-type: none"> ●中1・2の履修内容 ●ICTを駆使した効果的学習 ●ゆるぎない英語の徹底した土台づくり
2nd (中学2年)	アジア圏研修 イングリッシュ・キャンプ スピーチコンテスト	英検3級取得	<ul style="list-style-type: none"> ●中2・3の履修内容 ●国際人としての感覚を身に付ける ●研修に向けたプレゼンテーション能力習得 ●スピーチができる
3rd (中学3年)	スピーチコンテスト	英検準2級取得	<ul style="list-style-type: none"> ●高校初級内容修了→大学入試に向けての基礎力養成 ●英語で自分の意見がアウトプットできる ●プレゼンテーションができる
4th (高校1年)	英語圏研修 イングリッシュ・キャンプ	英検準2級取得	<ul style="list-style-type: none"> ●高校英文法修了→演習形式による学習へのブリッジ ●大学入試の基礎を学び、運用ができる ●海外研修におけるインプット・アウトプット
5th (高校2年)	各種模試	英検2級～準1級取得	<ul style="list-style-type: none"> ●希望進路を実現させるための英語総合力強化 ●海外で通用する英語プレゼンテーション能力の習得
6th (高校3年)	各種検定 指導		

数学 論理的に考える力を養う

数学を学ぶ本来の目的は、将来あらゆる分野で必要となる「論理的思考力」の習得にあります。武南中学校では6年後の大学入試に向けた学力だけでなく、まず数学の楽しさ、面白さに触れてもらい、「数学的なものの見方・考え方」を育てる授業を展開しています。

学習内容	中学校数学Ⅰから高校数学Ⅰ、数学Aの一部を含めた範囲を中学校で行います。
1年	正の数・負の数、一次方程式、連立方程式、比例・反比例、平面図形、空間図形、確率
2年	一次関数、図形の合同・相似、データの活用、式の計算、二次方程式、三平方の定理、円
3年	数と式、因数分解、実数、場合の数と確率、二次関数、図形と計量、データ分析、三角比など

理科 科学的探求心と思考を育てる

情報や知識にあふれる現代社会。今後、求められる力は、未知の世界に興味・関心を持ち、課題の解決や新たな発見に科学的な裏付けをもって示す発想と技能です。教室での講義に加え、実験や観察、校外でのフィールドワークという「本物の体験」を通じて、課題設定から考察、発表までの科学的思考力を養っていきます。

学習内容	中学校理科の範囲を進めつつ、思考過程や原理については高校理科をも超える内容まで深く扱います。中学3年の終盤には高校の理科基礎の学習を開始し、大学入試に備えます。
1年	いろいろな生物とその共通点、大地の変化、身のまわりの現象、身のまわりの物質、物質のなりたち
2年	化学変化、生物のからだのつくりとはたらき、天気とその変化、電流と磁界、化学変化とイオン
3年	生命の連続性、運動とエネルギー、地球と宇宙、生物と環境、自然環境の保全と科学技術の利用、生物の特徴、物質の構成、運動の表し方

国語 未来を拓く知の土台をつくる

国語はあらゆるコミュニケーションの基本、自分自身で未来を切り拓き、社会で活躍する人間になるための基盤科目です。6年間を通して「読解力」「記述力」「伝達力」を身に付けると同時に、多彩な作品に触れることで日本人としての豊かな感性・情緒を錬磨していきます。

学習内容	国語の基礎的な力の習得と古典に触れます。また中3までに日本漢字能力検定2級を目指します。
1年	話し方、漢字の画数・筆順、作文、文法、詩・短歌、敬語表現、方言と共通語、「竹取物語」など
2年	方言と共通語、敬語、文法、俳句、四字熟語、「平家物語」「論語」「走れメロス」「坊っちゃん」など
3年	送り仮名、曖昧な文、紛らわしい漢字、古典文法、「万葉・古今・新古今」「おくのほそ道」「羅生門」など

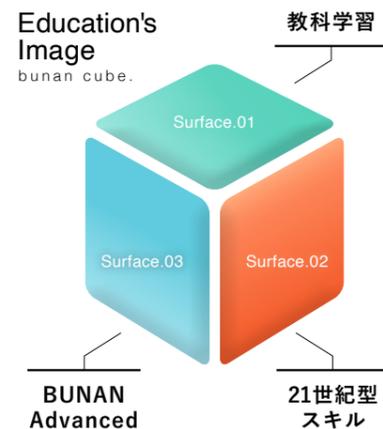
社会 社会の諸問題を探る

中学校では地理、歴史、現代社会を柱に、日本および世界の国々についての基礎的な知識と、現代の社会が抱える諸問題まで学んでいきます。フィールドワーク、レポート作成やプレゼンテーションを通して、多面的・多角的な考察力、自分の意見を述べる力も身に付けます。

学習内容	社会の基礎的な事柄の理解を深め、主体的に考える習慣を身に付けます。また、地図の読図や資料(史料)の読み取りも行います。多様化する大学入試に向かえるだけの力を付けていきます。
1年	地理的分野…世界の自然地理学、北アメリカ、ヨーロッパ、東アジア、東南アジアの地誌 歴史的分野…世界史(原始～古代)、日本史(旧石器～江戸時代)
2年	地理的分野…日本の系統地理 歴史的分野…日本史(明治～近現代)
3年	公民的分野…民主政治の原則と日本国憲法、基本的人権、統治機構など 地理・歴史・公民総合演習

世界に羽ばたく人材を育む 先進のコース設計

大学進学に向けた学力育成とともに、グローバルリーダーにふさわしい人間性を育成するプログラムです。それぞれの年齢の適性に合わせて6年間で総合的な人間力を養っていきます。



	中学1年	中学2年	中学3年	高校1年	高校2年	高校3年
指導コンセプト	興味と関心	体感と理解	努力と自己改革	教養と人間性	多様性とアイデンティティ	未来構想力とイノベーション
教科学習	中学校課程の学習		高校課程の学習		学力評価テスト対策	
	学びの習慣化と課題発見解決学習の導入	学習スタイルの確立と論理的思考力構築	自律的学習の推進		受験基礎力最終確認	
進路学習	専門家の講演会や書籍による職業研究から将来を模索		大学生による進路セミナー／オープンキャンパスに参加し、志望校を絞り込む		志望校に向けた基礎固め・苦手科目克服	
変革する心	6年間の主体的な学習を通して社会を「変革する心」を育む					
世界を知る心	授業や外国人教員とのふれあいを通して、語学に親しみ異文化に触れる	English Campで基礎的な英会話をマスター／アジア研修で英語力の必要性を理解	授業や留学生との交流等を通して語学力とコミュニケーション能力を高める	English Camp（希望者）でより高度な会話を習得／アメリカ研修におけるホームステイや米国の大学の講義を体験	古都研修を通じて世界の中の日本を考え、共生意識を醸成する	卒業後の進路に応じて、さらなる異文化理解や語学習得に励む
豊かな教養を愛する心	歴史舞台や身近な自然環境、博物館等を訪れる／日本の伝統文化（歌舞伎）に触れる	省庁など公的機関を見学／美術館や日本の伝統文化（文楽）に触れ、見聞を広める	企業を訪問しリアルなビジネスの現場を体感／日本の伝統文化（能楽）に触れる	キャリア実現や自己実現に向けた個々の総合学習		
人間力を高める心	日々の挨拶や地域の清掃活動などを通して中学生としての規範を身に付ける	英語学習などを通して人権や生き方について考える	ボランティアや各種の校外活動などで学校外の人々と交流する	共生意識の醸成／自己改善力の育成	自己と多様性の本質理解を促す	社会市民としての意識の高揚／有為な社会人としての自覚を醸成
21世紀型スキルの習得	基本的なプレゼンテーション能力やディベートの方法、論文の書き方などを学ぶ／基礎的なICTリテラシーを習得	授業や研修、アクティブラーニングを情報活用能力、創造力を磨く	通じてプレゼンテーション力や	問題解決能力やコラボレーション能力、数的処理能力を高める／上級生としての責任感・リーダーシップの涵養	責任感、リーダーシップの発揮／社会で求められるリテラシーを身に付ける	

SCHOOL UNIFORM



正装
中学校



夏服
中学校



略装
中学校

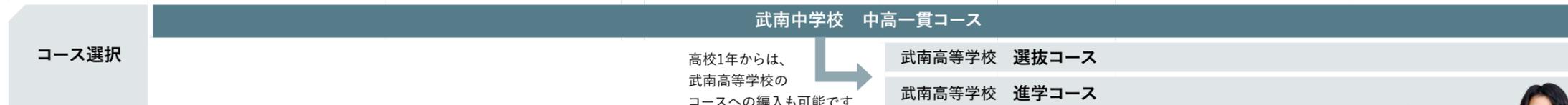
ブルーとパープルのギンガムチェックを
選べます



夏服
高校



正装
高校





自分で時間を管理する「自律学習」

本当の学力を 生み出すためのプログラム

個人の自律性や自己開発を尊重したスクールライフに取り組んでいます。他にも自主学習など、生徒たちの学習意欲を力強く支援しています。

START!

7:30 朝学習 [中学生のみ]



学校は7:30より開門されています。希望者は朝学習のために利用できます。

8:20 朝読書



朝読書ではBUNAN Advanced 100冊ジュニアシリーズを読み始めます。

8:45 午前授業



授業はノーチャイム制50分。自らが時間を管理する自律した姿勢が求められます。

8:15 登校



下駄箱で登下校メールリーダーにカードをかざし、教員が生徒の登校を確認します。

西川口駅に7:50までに到着するようにします

8:35 SHR(ショートホームルーム)



週替わりの当番制での生徒自身による司会で、SHRが進行します。

次の授業は英語!!

学んだことを実践するための絶対的な自信を養う 教育、学習活動の充実

授業時数が多く学ぶスピードが速いことで、自信がつく前に倒れてしまわないか。また授業についていけず自信を無くしてしまわないかといった心配に対応すべく、授業時間外でのサポートにも力をいれています。

朝学習

毎日SHR開始前の15分に全生徒で読書を行います。本はBUNAN Advanced 100冊や教科担任が推薦する書籍から選びます。

補習

「弱点解消補習」「定着促進補習」「発展学習補習」等の補習授業を始業前または放課後に実施しています。

フォローアップ指導

定期考査は年6回行われます。規定の点数に届かなかった生徒にはフォローアップ指導を行いしっかりフォローします。



♪ お楽しみのお昼ごはん!

13:25 午後授業



午前授業と同様にノーチャイム制50分。授業は自律学習者の育成に繋がります。

16:15 清掃・SHR



BUNAN Advancedが推奨する5Sの「整理・整頓・清潔」を心がけて清掃を行います。

BASL | 自主学習 |
BUNAN Advanced Self Learning



清掃終了後の30分を「その日の学習の確認」「フォーサイトを使用した前日の学習の振り返り、学習計画作成」等の自学自習を行います。

12:35 昼休み



弁当の販売もあります

栄養面・アレルギー等の体質面を考慮して原則、弁当持参となります。

15:25 7限目



学年により週に数回7限授業があります。教育課程上の単位よりも多い時間設定です。

BACC | 部活動 |

BUNAN Advanced Culture Club
知・徳・体のバランス良い学習活動を実践すること、また国際理解の根幹をなす日本文化の理解・日本人としてのアイデンティティーの育成を目指し部活動を展開します。

教えて!BUNAN

学校のおすすめをご紹介します!

校舎がステキ!!

開放的な教室にラーニングcommons。キレイな校舎で友達と教え合いながら放課後も勉強しています。



3年 上西 沙奈さん

部活がステキ!!

テニス部では部員が切磋琢磨しながら練習に臨んでいます。「勉強も部活も全力!」が僕たちの合言葉です。



3年 島田 陵雅さん

縦のつながりがステキ!!

良いところは、先輩後輩共にみんな仲が良く、困ったことも気軽に相談できるところです。



2年 内藤 暉さん

CLUB ACTIVITIES 部活動

自己を高め友情を育む時間



希望者制
回数...週3回
時間...最大2時間

運動系

- 卓球部
- バレーボール部
- バスケットボール部
- 硬式テニス部
- 柔道部
- 剣道部
- フィットネス部

文化系

- 合唱部
- 華道部
- 書道部
- 英語部
- 科学部



CALENDAR

年間行事

6年間に及ぶ、貴重な実体験の積み重ねが 一生の「財産」になります

中学から高校までの6年間を通して、たくさんの喜びや悩み、成功と失敗を体験します。
このような貴重な実体験は、生徒たちを大きく成長させていきます。

武南中学年間行事 Bunan Junior High School

6years
in Bunan

武南高校年間行事 Bunan High School

- 始業式・入学式
- オリエンテーション
- 学力推移調査
- 保護者会

4
April

- 始業式・入学式
- オリエンテーション
- 実力考査
- 保護者会

- HR合宿(1年)
- 生徒総会
- 第1回考査・フォローアップ講習

5
May

- 生徒総会
- 中間考査

- 保護者会
- 理科フィールドワーク(1年)
- 英語検定(2・3年)
- 能楽鑑賞(3年)
- オペラ鑑賞

6
June

- 進路講演会

- 第2回考査・フォローアップ講習
- 保護者会
- 歌舞伎鑑賞(1年)
- 終業式
- 三者面談
- 夏期講習

7
July

- 期末考査
- 歌舞伎鑑賞(1年)
- 球技大会(3年)
- 三者面談
- 保護者会
- オペラ鑑賞(2年)
- 終業式

- 始業式
- English Camp(1・2年)
- 漢字検定(2・3年)
- 数学検定(3年)
- 夏期講習

8
August

- 始業式
- 実力考査
- 夏期講習

- 文化祭
- 体育祭
- 学力推移調査

9
September

- 文化祭
- 体育祭

- 英語検定
- 学力推移調査
- 避難訓練
- 第3回考査・フォローアップ講習

10
October

- 中間考査
- インターネットモラル(1年)
- 避難訓練
- 100日前激励会(3年)
- 英語検定

- 保護者会
- 美術科フィールドワーク
- 社会科フィールドワーク
- 三者面談
- 文楽鑑賞(2年)

11
November

- 古都研修(2年)
- 三者面談
- GTEC

- 第4回考査・フォローアップ講習
- 保護者会
- 球技大会
- 終業式
- 冬期講習

12
December

- 期末考査
- 終業式
- 冬期講習
- センター直前講座(3年)

- 始業式
- 実力考査
- 英語検定
- 漢字検定
- 中学入試

1
January

- 始業式
- 実力考査
- 高校入試

- 数学検定
- 第5回考査・フォローアップ講習
- アジア研修(2年)
- 学力推移調査

2
February

- 学年末考査(1年)
- 予餞会
- 進路講演会

- 保護者会
- 修了式・卒業式
- 春期講習

3
March

- 学年末考査(2・3年)
- アメリカ研修(1年)
- 修了式・卒業式
- 保護者会
- 三者面談
- 春期講習



FACILITY

施設紹介

多様な学習形態から生まれた最先端の学習空間

全体は白を基調とし、心地よい光に包まれた快適な空間となっています。さまざまな学習スタイルに対応できる、最新の設備が整っており生徒たちを大きく成長させることができます。



パソコン連動の電子黒板がある教室
電子黒板は電子教材を映し出すなど、学習への関心を高め、理解促進に役立ちます。また、壁に沿ったL字型のホワイトボードがあります。



ラーニングcommons

グループ学習、ディスカッションを支援する特別な机と椅子があります。可動式ホワイトボードが設置されており、憩いの場の役割も。



メディアセンター

中学生にぜひ読んでもらいたい本をずらりと揃えています。昼休みや放課後にはたくさんの生徒が本やDVD鑑賞を楽しみます。



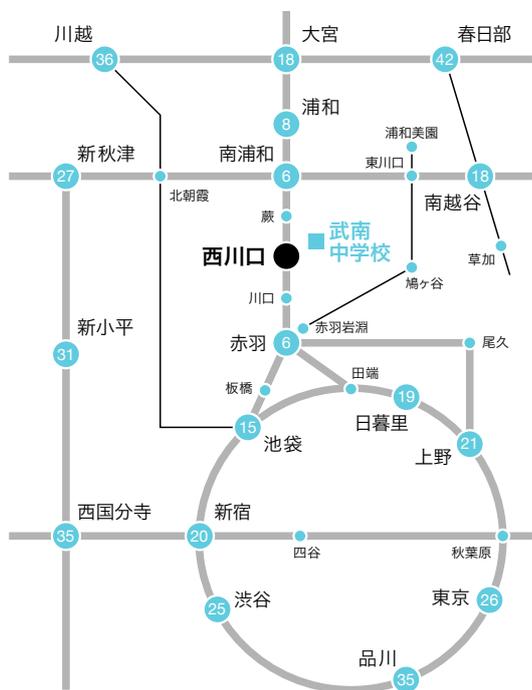
メディアホール

ステージが設置されており、集会や式典、舞台発表などを行います。通常授業でもプレゼンテーションの練習などに使用します。



- 1 家庭科室
- 2 理科室
- 3 美術・技術室
- 4 尚武館
- 5 第一体育館
- 6 第二体育館
- 7 屋上運動場
- 8 屋上庭園
- 9 第一グラウンド

電車でのアクセス



JR 京浜東北線「西川口」駅

新宿から…約20分 東京から…約26分
大宮から…約18分 南浦和から…約6分

西川口駅からのアクセス



2025年度入試 学校説明会スケジュール

[保護者・受験生対象]

学校説明会 ※要予約

5/26(日) 10:00~12:00 10/6(日) 10:00~12:00

授業公開&説明会 ※要予約

6/15(土) 10:00~12:00 10/19(土) 10:00~12:00

学校説明会(オープンスクール) ※要予約

7/21(日) 10:00~12:00 8/25(日) 10:00~12:00

イブニング説明会 ※要予約

11/8(金) 18:30~20:00 12/13(金) 18:30~20:00

入試体験会 ※要予約

11/17(日) 8:30~12:30 12/8(日) 8:30~12:30

要予約

日程・時間などは変更になる場合があります。
本校ホームページにて詳細を事前にご確認ください。
本校ホームページまたは電話よりお申し込みください。

文化祭

9/7(土)・8(日) 10:00~15:00



学校法人 武南学園

武南中学校

〒335-0002 埼玉県蕨市塚越5-10-21

TEL 048-441-6948 FAX 048-433-5100

URL <https://www.bunan.ed.jp/j-highschool>

